



食べ物の大切さを学ぶ 市内小学校4校で「稲刈り体験」

農業が担う役割や食べ物の大切さを学んでもらおうと「いきいき農作業体験事業」が今年度、市内の小学校4校で行われています。北阿万小学校では5年生17人が10月15日、学校近くの田んぼで稲刈り体験を行いました。刈り取った稲は、児童らが6月末に植えたキヌヒカリ。児童らは鎌を使って、黄金色に実った稲を丁寧に刈り取っていきました。収穫した米は1月の「ふれあい参観」の際に「おはぎ」にして味わう予定です。